

平成30年度 第2回図書館協議会

資料

平成30年10月24日(水)

柏市立図書館

目次

1	柏市立図書館協議会委員名簿	1
2	柏市図書館のあり方策定の進捗報告	2
3	複本等について	3
4	学校図書館との連携・支援の方向性について	8

資料

	平成29年度学校別貸出冊数実績	
11		
	平成29年度学校支援貸出の内容と冊数リスト	
12		
	よんでみませんか（2018年）	
14		

1. 柏市立図書館協議会委員名簿

平成30年10月24日現在

番号	選出区分	氏名	職等	役職
1	学識経験者	いとうえ れいこ 井上 玲子	元我孫子市民図書館長	会長
2	〃	みうら あきひろ 三浦 章宏	元千葉県立西部図書館長 千葉県立中央図書館上席主任司書	副会長
3	学校教育関係者	かとう けいこ 加藤 桂子	柏市立酒井根小学校校長	
4	〃	なかじま ふみこ 中島 史子	柏市学校図書館アドバイザー	
5	〃	やまみや こ 山宮 まり子	柏市生徒指導アドバイザー	
6	社会教育関係者	たがわ よしえ 田川 芳恵	柏子どもの文化連絡会研修委員	
7	家庭教育の向上に資する活動を行う者	わたなべ ゆき 渡辺 幸	東葛飾地区母親読書センター会員	
8	学識経験者	すがはら きょうこ 菅原 京子	高田松ヶ崎地域柏市民健康づくり推進員ブロック長	
9	〃	たなべ ゆかり 田辺 ゆかり	沼南読書会会長	
10	〃	しらい けいこ 白井 恵子	元予備校講師	
11	その他	のざわ まさゆき 野澤 正之	公募委員	

(敬称略)

任期：平成29年6月1日から平成31年5月31日まで

2 柏市図書館のあり方策定の進捗報告

別紙参照

3 複本等について

1 複本の現状及び他自治体との比較

(1) 年間貸出上位 20 タイトルの貸出回数と複本冊数（平成 28 年度）

一般書ベストリーダー（平成29年度図書館年報から）

順位	図書名	著者	出版者	回数	複本冊数
1	旅立ノ朝 書き下ろし長編時代小説	佐伯 泰英／著	双葉社	479	26
2	竹屋ノ渡 書き下ろし長編時代小説	佐伯 泰英／著	双葉社	473	27
3	火花	又吉 直樹／著	文藝春秋	470	32
4	村上海賊の娘 上巻	和田 竜／著	新潮社	467	28
5	虚ろな十字架	東野 圭吾／著	光文社	458	23
6	祈りの幕が下りる時	東野 圭吾／著	講談社	455	26
7	銀翼のイカロス	池井戸 潤／著	ダイヤモンド社	446	25
8	豆の上で眠る	湊 かなえ／著	新潮社	421	20
9	村上海賊の娘 下巻	和田 竜／著	新潮社	420	25
10	流	東山 彰良／著	講談社	408	25
11	夢幻花	東野 圭吾／著	PHP研究所	406	25
12	人魚の眠る家	東野 圭吾／著	幻冬舎	403	23
13	リバーズ	湊 かなえ／著	講談社	399	20
14	終わった人	内館 牧子／著	講談社	398	20
15	山女日記	湊 かなえ／著	幻冬舎	396	21
16	荒神	宮部 みゆき／著	朝日新聞出版	384	22
16	サラバ！ 上	西 加奈子／著	小学館	384	22
18	悲嘆の門 上	宮部 みゆき／著	毎日新聞社	378	18
19	悲嘆の門 下	宮部 みゆき／著	毎日新聞社	374	18
20	教団X	中村 文則／著	集英社	373	20
				8,392	466

児童書ベストリーダー（平成29年度図書館年報から）

順位	図書名	著者	出版者	回数	複本冊数
1	ねないこだれだ	せな けいこ／さく・え	福音館書店	904	123
2	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん／著	こぐま社	850	103
3	ぴよーん	まつおか たつひで／作・絵	ポプラ社	828	133
4	だるまさんが	かがくい ひろし／さく	ブロンズ新社	807	76
5	だるまさんと	かがくい ひろし／さく	ブロンズ新社	796	60
6	だるまさんの	かがくい ひろし／さく	ブロンズ新社	761	68
7	そらめくんのベッド	なかや みわ／さく・え	福音館書店	749	70
8	がたんごとんがたんごとん	安西 水丸／さく	福音館書店	741	122
9	はらぺこあおむし	エリック＝カール／作・絵	偕成社	719	82
10	わにわにのおふる	小風 さち／ぶん	福音館書店	707	68
11	ぼくのくれよん	長 新太／おはなし・え	講談社	692	71
12	きんぎょが にげた	五味 太郎／作	福音館書店	683	94
13	うずらちゃんのかくれんぼ	きもと ももこ／さく	福音館書店	675	100
14	ぐりとぐら	中川 李枝子／さく	福音館書店	663	87
15	たまごのあかちゃん	かんざわ としこ／ぶん	福音館書店	643	90
16	うみの100かいだてのいえ	いわい としお／作	偕成社	638	37
17	おおきなかぶ ロシアの昔話	A. トルストイ／再話	福音館書店	631	76
18	おぼけのてんぷら	せな けいこ／作・絵	ポプラ社	630	61
19	ノンタンのたんじょうび	おおとも やすおみ／作	偕成社	627	55
20	わたしのワンピース	にしまき かやこ／え・ぶん	こぐま社	618	66
				14,362	1,642

(2) 年間貸出上位タイトルが総貸出冊数に占める割合（平成28年度）

	上位50タイトル	上位100タイトル	上位1,000タイトル	上位5,000タイトル
一般書 年間総貸出数 1,292,603冊のうち	1%	2%	9%	21%
児童書 年間総貸出数 767,366冊のうち	4%	6%	26%	55%

(3) 年間貸出上位タイトルの複本冊数（平成28年度）

	上位50タイトル	上位100タイトル	上位1,000タイトル	上位5,000タイトル
一般書	1,088冊	2,003冊	10,916冊	31,332冊
児童書	3,168冊	5,320冊	24,873冊	69,147冊

(4) (一般書) 予約件数上位10タイトル予約件数・蔵書冊数等の比較

	柏市	富山市	岐阜市	海老名市	塩尻市	伊万里市	武雄市	瀬戸内市
人口	418,824	417,472	410,473	131,950	67,476	55,909	49,182	37,434
登録者	80,879	104,744	252,814	60,884	38,514	41,949	26,039	—
登録率	19.3%	25.1%	61.6%	45.8%	57.1%	75.0%	52.9%	—
予約件数	2,839	2,031	1,276	1,165	240	36	68	49
蔵書冊数	199	73	79	25	35	14	11	13
図書館(分館)数	18	27	8	3	9	4	2	3
登録カード有効期間	3年	5年	5年	3年	3年	なし	3年	なし
※登録条件	1・2・3	4	1・2・5	4	1・2・3・5	1・2・3	4	1・2・3

平成30年10月調べ

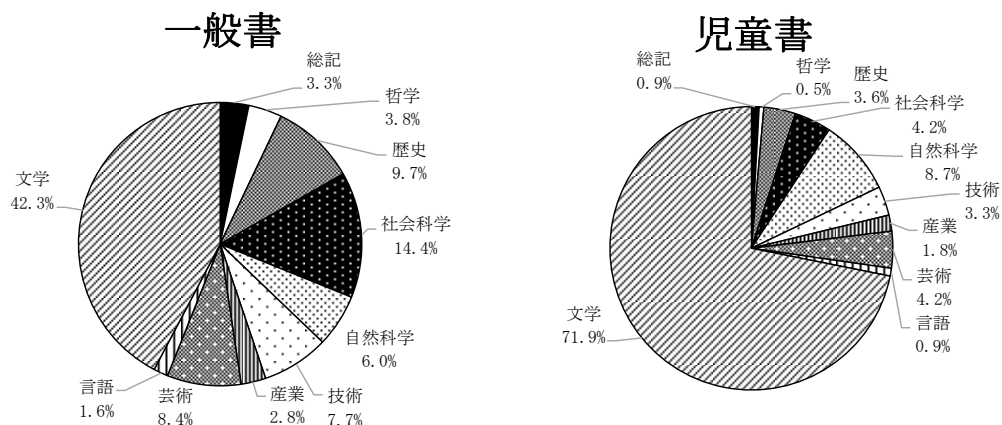
※登録条件	
1	市内在住
2	市内通勤・通学
3	隣接市・近接市在住
4	日本全国
5	その他

(5) タイトル別の蔵書冊数比較

タイトル	著者名	自治体名	平市	富山市	岐阜市	海老名市	塩尻市	伊万里市	武雄市	瀬戸内市
		人口	423,787	417,472	410,473	132,298	66,975	55,246	49,179	37,511
		登録者数	80,879	104,744	226,900	90,280	38,514	41,949	29,498	-
蜜蜂と遠雷	恩田 陸		25	8	10	5	4	3	3	5
火花	又吉 直樹		23	17	2	6	5	1	5	1
コンビニ人間	村田 沙耶香		28	8	9	3	4	2	4	4
陸王	池井戸 潤		20	9	12	3	3	2	2	1
宝くじで1億円当たった人の末路	鈴木 信行		10	4	5	1	1	1	0	0
嫌われる勇氣 自己啓発の源流「アドラー」の教え	岸見 一郎		18	5	8	1	2	1	1	3
AI vs. 教科書が読めない子どもたち	新井 紀子		6	3	3	0	1	1	1	1
未来の年表 人口減少日本でこれから起きること	河合 雅司		7	2	3	1	1	1	1	1
LIFE SHIFT	リンダ・グラットン		7	2	2	1	1	0	0	1
サピエンス全史 上	ユヴァル・ノア・ハラリ		10	4	3	1	1	1	1	1
応仁の乱	呉座 勇一		12	5	4	1	1	1	0	1
はじめての人のための3000円投資生活	横山 光昭		7	2	3	2	1	0	0	1
どんなに体がいたい人でもベターッと開脚できるようになるすごい方法	Eiko		16	7	6	1	1	1	2	2
漫画 君たちはどう生きるか	吉野 源三郎		5	0	6	1	3	1	6	3
モデルが秘密にしたがる体幹リセットダイエット	佐久間 健一		6	2	5	1	1	1	1	1
しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん		72	32	23	7	19	13	1	5
はらぺこあおむし	エリック・カール		61	31	34	8	14	26	10	6
びよーん	まつおか たつひで		100	28	35	6	18	8	4	5
合計			433	169	173	49	81	64	42	42

平成 30 年 5 月 調べ

(6) 【参考】 分類別蔵書構成比（平成 29 年度）



2 柏市立図書館資料収集方針（抜粋）

- ・ 図書館の蔵書は，基本的には市民の求めに応じて収集するべきものである。（1-(3)-②）
- ・ リクエストの多い資料の複本購入に関しては，現時点では上限を柏市内全館で合計20冊とする。（2-(1)-②）

【運用】

- ・ 市民からのリクエストについては，可能な限り提供する。
- ・ 20冊の根拠は，図書館数（18館＋α）
- ・ 一般書についてはタイトル数を多く所蔵していく方向だが，読書欲求を低減しないよう，予約・リクエスト数に応じて20冊まで購入，30冊まで寄贈を受付け，所蔵する。
- ・ 短く貴重な子ども時代に読む本の質を重要視するため，児童書については，数・多様性は問題としない。
- ・ 児童書については，子ども（その保護者）が読みたい（読んであげたい）という欲求を持った時に，なるべく早く提供することで，読書への関心を維持することができることから，来館時にすぐ手に取ってもらえるように，いわゆる定番の本（評価が定まっており子どもへの提供を薦められる本）は，複本を多く持つ。
- ・ 児童書は，学校図書館や読み聞かせ団体などへの提供分としても，複本を確保する。

3 柏市図書館寄贈資料に関する取扱い基準（抜粋）

- ・ 「収集方針」に準拠し，原則として出版後，5年以内のものを受領する。（3-(1)）
- ・ 郷土に関する図書・古文書・パンフレット類・雑誌等は，出版年に関わらず受領することを原則とする。（3-(2)）

【運用】

< 寄贈資料の基本的な判断について >

- ・ 予約数が所蔵数の5倍を超えている，かつ複本が30冊未満である。

- ・ 5 倍の根拠は，予約の待ち時間を極力短くして，読書欲求の低減を防ぐため。※貸出期間 2 週間を 5 人分待つと，2 ヶ月半が提供までの待ち時間となる。

<その他>

- ・ 一般書の寄贈図書は，汚損資料の入替，予約の多い資料の複本，予約はなくても書架にあれば必ず貸し出されるもの，欠本補充等で活用している。

4 書店からの図書購入について

- ・ 図書等納入仕様書より抜粋（3-①）

<納入の条件>

納入する図書は，別紙の柏市立図書館資料装備要件書のと通りの装備を施し定価で納入すること。

- ・ 購入業者選定基準より抜粋（3-(1)）

<購入業者の選定>

図書資料を取り扱う業者のうち，柏市に事業所又は店舗を有しているものであって，柏市の入札参加資格者名簿に登載されているもの。

4 学校図書館との連携・支援の方向性について

1 学校図書館支援の現状について

(1) 市立図書館から学校図書館への貸出事業について

- ・学校図書館から市立図書館に希望資料リストをファックスで送り市立図書館が市内本館・分館から収集してこども図書館の配送ステーションに送る。毎週火曜日に市内学校連絡便がこども図書館の配送ステーションから各学校に配送し、各学校から返却本を収集し、配送ステーションに戻す。
- ・希望する学校に「司書教諭カード」を発行し、司書教諭及び学校図書館指導員が近くの分館で直接選んだ本を借り受ける。
- ・平成29年度予算で、小中学校の各単元で必要な「学習セット」（44タイトル280冊）を整備し、学校貸出専用図書として活用している。

(2) お薦め本リスト、「よんでみませんか」の配布

平成3年度より28年間毎年作成。低学年向き、中学年向き、高学年向きに各分野から10冊選び、パンフレットを作成し、市内小学生全員に夏休み前に配布。夏休みの読書の参考にしてもらっている。

(3) 調べる学習コンクールへの支援（夏休み調べものカウンターの設置）

平成29年度より、柏市市内小中学校が（公財）図書館振興財団主催の「調べる学習コンクール」に参加することになったのに伴い、学校図書館が閉まっている夏休み期間の児童・生徒の調べもの支援を目的に、図書館本館「こどものへや」内に「夏休み調べものカウンター」を設置、職員・検索端末を置き、子ども・保護者を対象にレファレンスサービスを実施している。

(4) 職場体験・まち探検の受入

- ・小学校・中学校・高校の「職場体験」を本館・こども図書館で受入れている。

平成29年度 6校 15名

- ・小学校3年生の授業「まち探検」を本館・各分館で受入れて

いる。

平成29年度 12校（分館7校，本館5校）

2 学校図書館との連携事業の現状について

年に2回，市立図書館・学校図書館連絡検討会を開催し，それを元に様々な事業を企画・実施している。

(1) 子ども司書会議

平成22年より小中学校で実施している「子ども司書養成講座」の一環として，夏休みに図書館本館で「子ども司書会議」を実施。各回10名前後の児童・生徒が柏市立図書館の司書から「司書の仕事とは何か」についての話を聞き，図書館内を見学して，それぞれの好きな本，理想の図書館について討議する。平成29年度 9日間 287名の児童・生徒が受講。

(2) ビブリオバトル（知的書評合戦）

「読書離れ」が問題になっている中高生の読書推進を目的として，バトラーが5分間でお薦めの本の魅力を紹介し，3分間の質疑を経て観客が「一番読みたくなった本」（チャンプ本）を投票して決定するビブリオバトルを，中学校の部と高等学校の部で，平成24年から実施している。

年々参加校が増え，平成29年度は高校9校，中学21校が参加。

(3) POP展示

- ・子ども司書講座を終えた児童・生徒が作成した「お薦め本」のポップを夏休みに図書館本館，秋に最寄りの分館で展示する。
- ・中学高校生のビブリオバトルのチャンプ本・準チャンプ本を紹介する，発表者が作成したポップを平成29年度は本館・浅野書店で展示。平成30年度は本館と最寄りの分館で展示予定。

(4) 田中スタンダード

田中地区の小中学校で推奨している「これだけはみんなに読んで欲しい」本のリスト「田中スタンダード」9タイトルを田中分館で展示し，複本を用意して貸出している。

平成30年度は，沼南地区で「高津風スタンダード」を作成，こども図書館で展示予定。

【参考】 柏市の学校図書館（小 42 校，中 21 校）について

1 図書館指導員配置状況

- (1) 司書教諭（正規の教員）
- (2) 学校図書館指導員（臨時職員）63名（うち9名がリーダー）
- (3) 学校図書館アドバイザー（非常勤特別職）1名
- (4) 学校図書館コーディネーター（非常勤特別職）1名

※図書館指導員が選書等も含め学校図書館の運営を支えている

2 研修体制等

- (1) 年間新規採用数は数人（コミュニケーション能力を重視）
（H28年度：3名，H29年度：3名，H30年度：6名）
- (2) 研修は年間12回
- (3) アドバイザーは新規採用の図書館指導員のいる学校には年間3～4回，その他は年間2回訪問している。
- (4) 3年程度で異動あり（小→中，中→小への異動もあり）。

3 課題・要望

- (1) 授業での図書館活用が進み流通量が増えている
- (2) 2週間前までに市立図書館への申請するルールの見直し
- (3) 期限後の場合は，学校側が直接図書館に来館し，図書を選び，司書教諭カードにより貸出を受けなければならない。学校の実態とのズレがある
- (4) 分館が子ども司書の活躍の場とならないか（地域との交流）
- (5) 学校への出前授業
- (6) 調べる学習コンクールの主催
- (7) 学校図書館指導員と図書館臨時職員の人事交流・合同研修会